

まつぼっくり

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」



主体的で生き生きとした子ども達

交通マナーについて劇をする6年生

4月10日(木)交通教室を行いました。まず、6年生の有志が1年生にわかりやすくユニークを織り交ぜ、「あいさつ」の大切さや「交通ルールを守ること」「スクールバスでの過ごし方」の劇をしてくださいました。まず、悪い例です。次に、時間を巻き戻して良い例を行います。堂々とした態度、ノーマイクでの聞き取りやすい大きな声、すばらしかったです。時間のない中で、準備や練習も十分ではなかったと思いますが、上出来でした。さすが6年生！



次に全児童が4つのグループに分かれて、交差点での横断歩道の渡り方を模擬体験しました。班長さんが「手を挙げて、右を見て左を見て、もう一度右を見て、渡りましょう。」と声を掛けます。下級生はその言葉に合わせて同じように動作をします。しかし、ある子は、左右に首を振るのですが、実際に車やバイクが来ているかを見ていません。自分の目で見て、耳で音を確認することが必要です。人に頼ってはいけません。一人一人が自分で確実に確認するのは。それができるように何回も練習しました。

これからの1年間、三角小の誰一人も交通事故に遭わないことを祈っています。最後に、担当の遠山先生が、みんなの良さをほめてくれました。それは、止まってくれた車の人に「ありがとうございました。」とおじきをしてお礼を言う姿です。車を運転しているドライバーにとってとても気持ちの良いものです。子ども達が将来大人になり車を運転するようになった時、歩行者に気づき、歩行者の横断を優先するような人になってくれることでしょう。



手を挙げて横断する子ども

盛り上げてくれた歓迎会

4月11日(金)新1年生の歓迎会を行いました。まず、1年生の自己紹介、全員が立派にできました。そして、全員でクイズやじゃんけん大会。これまた6年生の有志が、〇×クイズを出し、シンキングタイムでは音楽に合わせてノリノリでダンスをします。見ているこちら思わず笑顔になります。そして、正解した子供たちの「はしゃぎよう。」全校児童でこんなにも盛り上がり、歓声を上げる子ども達のエネルギーを肌で感じました。主体的で堂々とした姿、クイズに真剣に取り組み、正解すると喜びを体全体で表現する姿に、私は嬉しさとこれからの期待感を持ちました。(6年生のみんなと担任の本村先生に感謝！)



〇×クイズで盛り上がるみんな

次は、三角東港に徒歩で向かい、お弁当と自由時間です。みんなのお弁当、おいしそうでした。自由時間は、鬼ごっこ、ドッジボール、ゆるやかな丘を転がる、いろいろな遊びを笑顔で仲良く先生たちと一緒に楽しんでいました。私も4年生にドッジボールに誘っていただき、楽しい時間を過ごすことができました。企画してくれた6年生全員、子ども達を見守ってくれた先生方に感謝です。本当にありがとうございました。これからの1年間が益々楽しみになりました。



1年生と6年生一緒にお弁当